



(公社)日本水環境学会 COVID-19 タスクフォース メンバーの 東京大学による下水中の新型コロナウイルスの調査への連携・協力について

(公社)日本水環境学会に COVID-19 タスクフォースが設置され、そのメンバーである東京大学より下水中の新型コロナウイルスの調査への協力要請を受けたことから、水再生センターに流れ着いた水の採水と提供に協力し、疫学的調査に貢献します。

1 連携・協力の目的

(公社)日本水環境学会 COVID-19 タスクフォースのメンバーである東京大学による、下水中の新型コロナウイルスの検出・定量手法の確立や、感染症の流行状況の把握等の研究に貢献します。

2 連携・協力の内容

以下の2つの水再生センターにおいて下水を採水し試料を提供します。

(1) 下水を採水する水再生センター

都筑水再生センター及び神奈川水再生センター

(2) 採水と試料提供

週に2回程度の採水を行い、冷凍保存を行います。後日、東京大学へ試料を渡します。

3 連携・協力の期間

5月11日(月)から試料提供のための採水を開始しており、当面の間、協力を継続する予定です。終了の時期については、(公社)日本水環境学会 COVID-19 タスクフォースと状況に応じて検討・協議します。

参 考

・日本水環境学会とは(学会ホームページ: <https://www.jswe.or.jp/>)

水環境に関連する分野の学術的調査等を活動目的とする公益社団法人で、現在、約2,100の個人および各種研究機関、官公庁などの団体会員が登録しています。

・日本水環境学会 COVID-19 タスクフォースとは(別紙1参照)

新型コロナウイルス感染症に関連する学術的研究の積極的推進等を目的に、令和2年5月5日に日本水環境学会内に設立されました。構成メンバーは以下の通りです。

◎大村達夫(東北大学)、○本多了(金沢大学)、田中宏明(京都大学)、古米弘明(東京大学)、片山浩之(東京大学)、佐野大輔(東北大学)、渡部徹(山形大学)、藤木修(京都大学)、井原賢(京都大学)、原本英司(山梨大学)、北島正章(北海道大学)、村上道夫(福島県立医科大学)、端昭彦(富山県立大学)、岡本誠一郎(国土総合研究所)、諏訪守(土木研究所)、真砂佳史(国立環境研究所)

【◎:代表、○:幹事長】(敬称略)

お問合せ先

(全般)

環境創造局下水道事業マネジメント課 担当課長 赤坂 真司 Tel 045-671-2940

(水再生センターに関すること)

環境創造局下水道施設管理課 課長 平野 哲雄 Tel 045-671-3573

日本水環境学会 COVID-19 タスクフォース設立のお知らせ

会長 松井佳彦

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的流行により、200以上の国と地域において350万人以上の感染者と約25万人の死者が報告されています（2020年5月6日付WHO報告）。国内においても3月に発令された緊急事態宣言が5月末まで延長され、休業要請や外出自粛等により我々の健康のみならず経済にまで多大な影響が及んでいます。

水環境分野においては、オランダ、オーストラリア、フランスなどにおいて下水からの新型コロナウイルスの検出が次々と報告されており、世界各国において調査研究の動きが急速に広がっています。下水中の新型コロナウイルスは感染能力を失っていると一般的には考えられていますが、下水中濃度に関するデータは、上下水道・水環境における潜在的リスク管理の基礎情報となるだけでなく、下水道流域における流行状況を把握する疫学調査情報として活用することが期待されます。そのための調査研究や文献調査によって国内外における情報収集と発信を行うことは、このような世界的危機において本学会が果たすべき重要な役目と考えます。

以上の状況を鑑みて、水環境分野における新型コロナウイルス感染症に関連する学術的研究の積極的推進と科学的根拠に基づく情報発信を目的として2020年5月5日に「日本水環境学会 COVID-19 タスクフォース」を設立致しましたので、ここにお知らせ致します。本タスクフォースの活動を通じて、水環境分野における新型コロナウイルス感染症および将来の新興感染症に対応した新しい社会の構築に貢献することを目指します。

日本水環境学会 COVID-19 タスクフォース**<ミッション>**

「下水および水環境中の新型コロナウイルスの検出・除去・リスク管理に関する国内外の情報収集・発信」を目的として、次の活動を行う。

- 海外の調査報告や関連情報の収集
- 国内における調査研究の連携支援と情報交換プラットフォームの提供
- IWA COVID-19 Taskforce との連携と情報交換
- 関連情報の学会員および産官民ステークホルダーへの情報発信
- 国内研究成果の積極的な海外発信

<構成メンバー>

代表：大村達夫（東北大学）、幹事長：本多了（金沢大学）

田中宏明（京都大学）、古米弘明（東京大学）、片山浩之（東京大学）、佐野大輔（東北大学）、渡部徹（山形大学）、藤木修（京都大学）、井原賢（京都大学）、原本英司（山梨大学）、北島正章（北海道大学）、村上道夫（福島県立医科大学）、端昭彦（富山県立大学）、岡本誠一

2020年5月15日

郎（国土交通省国土技術政策総合研究所）、諏訪守（土木研究所）、真砂佳史（国立環境研究所）

<問い合わせ先>

タスクフォース幹事長 本多 了（金沢大学 地球社会基盤学系）

電子メール：rhonda@se.kanazawa-u.ac.jp